

住宅&住宅設備トレンドウォッチ

いま気になる
住宅設備

住宅&住宅設備トレンドウォッチ

収納計画で快適な住まいづくり

2019.7.19

建て主の皆さんには、竣工・引き渡し後に「この家に住んでよかった」と実感してもらいたいもの。日々の暮らしやすさ、住みやすさを大きく左右する要素の一つに「収納」が挙げられます。ライフステージの変化や家族構成の変化など、収納を考えるに当たっては建て主に寄りそう空間計画が欠かせません。

住まい方アドバイザーの近藤典子さんに、これまでのアドバイザー歴から導き出された収納計画のコツをご紹介します。

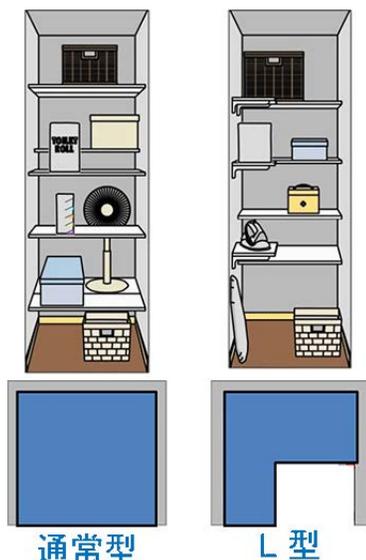
すべてのものに「指定席」を！

新築でもリフォームでも、住まい手が新居について後悔することは「収納スペースの問題」が最も多いと言われています。問題を抱える原因は大きく2つあると考えられます。

まず1つ目の原因は、「ものの指定席の決め方」です。一般に収納の定義として、「使うところに使うものを収納する」と言われています。それはそれで正解なのですが、実際、救急箱・紙袋・ティッシュペーパー・掃除機やアイロン・・・など、どこに収納するべきか決まりにくいものも住まいの中には沢山あります。こういったものに対し、管理しやすい「指定席」を設けることが重要です。

たとえば、半間の押入れ。図のように「通常型」の奥行きが深い形状には、比較的サイズの大きい季節家電や飾りもの・レジャー用品など、使用頻度が低いものを収め、「L字型」には、使用頻度の高いものを収めます。また、前者は家の中でも隅のほうに、後者は人の動きが多い動線上に配置することで、出しっぱなし・使いっぱなしを減らし、片づいた状態を維持しやすくなります。

納戸や物置きのような収納スペースを広げる方向ではなく、ものの性質や使用頻度に合わせ、コンパクトにかつ、ものを管理しやすくする提案がおすすめです。



「通常型」と「L型」。収納するもの、住宅内での配置を計画することで、片づいた状態が維持しやすくなります。
(出典：株式会社近藤典子 Home&Life 研究所)



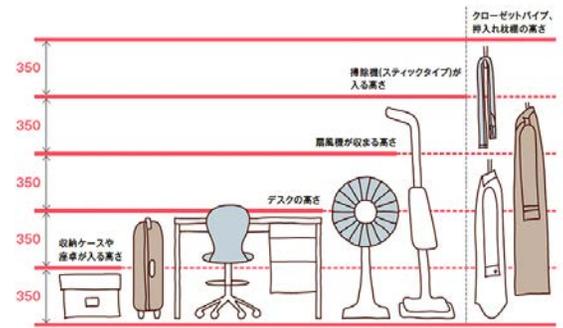
「L型」に取り出しやすく収納した例。
(出典：「インテリア建材 ヴィータス パネル」パンフレット
／株式会社 LIXIL)

収納システムは、『350mmの法則』で！

2つ目の原因は、収納スペースの使い方です。代表的な収納スペースである押し入れやクローゼットは、枕棚や中棚、パイプが設置されているのみ、というケースが大半です。そのため、引き出しケースや棚などを使い、住まい手自身が工夫する必要性が生じています。スペースをどう使ったら良いのか、頭を悩ませている方々が非常に多いのが現状です。

そこで、提案したいのが『350mmの法則』です。主な生活用品は、高さ350mmピッチで効果的に収納することが可能です。同じ空間も350mmピッチで棚板やパイプの位置を変えられるシステムがあれば、住まい手が自分で持ち物に合わせて空間を調整することができます。押し入れにもクローゼットにも適用できるほか、棚板をデスクの高さに合わせることでワークスペースに変更するなど、空間の使い方も簡単に変えることができます。長年の「片づけ」の仕事を通して、350mmは、ものと収納スペースの「ゴールデン寸法」ということに気付きました。こうしたサイズ感の提案も、暮らしに優しい収納スペースを生むのではないのでしょうか。

効率的にしまえる『350mmの法則』



出典「インテリア建材 ヴィータスパネル」パンフレット/株式会社LIXIL

生活用品を効果的にしまえる『350mmの法則』



元の空間がクローゼットでも、押し入れでも、『350mmの法則』を展開して効果的な収納空間にすることが可能。(出典:「インテリア建材 ヴィータスパネル」パンフレット/株式会社LIXIL)



『350mmの法則』を展開し、押し入れの奥行も使いやすく変更して、持ち物を収めた例。(出典:「インテリア建材 ヴィータスパネル」パンフレット/株式会社LIXIL)

人が収納スペースに合わせるのではなく、収納スペースが人に合わせられるシステムを！

人は必ずものを使いながら暮らしています。ライフステージの変化によって、持ちものが変わった時、または空間の使い方を変えたい時、「自分で簡単に！」対応できるシステムが家に備わっていれば、どれほどラクで楽しく快適に暮らせるでしょうか。ものの管理に振り回される生活から解放されることはもちろん、将来の住まい方に安心感を持てる家は、人生の豊かさを大きく左右することと思います。

テキスト=近藤 典子 (住まい方アドバイザー/近藤典子 Home&Life 研究所)

監修=リビングデザインセンター OZONE

製品のご案内

暮らしが変わる収納「ヴィータス パネル」



メーカー名	株式会社 LIXIL
URL	https://www.lixil.co.jp/lineup/livingroom_bedroom/vietas_panel/
製品名	「ヴィータス パネル」
素材・仕上げ	MDF など
価格（税抜）／サイズ／品番	102,000円／クローゼットタイプ 6尺 D600 (おすすめ品番：LVP-A-CC603-N-L-YY)
	※価格には消費税、取付費、運賃等は含まれておりません。

“暮らしの変化や使う人に合わせて変えられる収納”をコンセプトに開発された「ヴィータス パネル」は、30年以上にわたり収納の悩みを解決してきた住まい方アドバイザー近藤典子さん独自のピッチ寸法「350mmの法則」に基づいた収納システムです。空間を350mmごとの高さで仕切ることにより、A4サイズの本や洋服のボトムス、スティックタイプの掃除機など、家の中にあるほとんどのモノを無理なく収めることができます。「ヴィータス パネル」は、暮らしや使う人に合わせた4タイプにカスタマイズ可能です。洋服を効率よく収納できる「クローゼットタイプ」、布団とその他のモノを分けてしまえる「押し入れタイプ」、押し入れを趣味や作業の場として活用できる「デスクタイプ」など、用途に合わせて最適に変えることができます。

L型金具とボードの組み合わせが自由な形を生む「LB1000」



メーカー名	(株)ヒガシ
URL	https://www.higashi-sds.co.jp/
製品名	LB1000
品名・品番	
素材・仕上げ	プリント化粧合板（低ホルマリン仕様）
サイズ	要問合せ
価格（税抜）	要問合せ

LB1000は、カスタマイズ可能なパネル式の収納システムで、サイズも形も自由に作れるオーダーメイド収納棚です。本棚、テレビ棚、壁面収納、隙間収納、など用途に合わせた形を自在に作ることが出来ます。国内自社工場で製造する、1982年からのロングセラー商品です。ライフスタイルの変化に合わせて形を変えたり、シチュエーションや収納物にあわせて「お客様の希望するカタチ」を生み出すことができます。